

議案一4. 平成28年度 活動計画(案)

<はじめに>

昨年度に引き続き、「子ども(学校)の支援活動」、「防災・防犯活動」、「安心生活見守り支援事業」及び「ネットワーク活動推進のための活動」を推進します。

活動に当たっては、ネットワーク内での議論の深掘りと支え合いで“笑顔の活動”そして地域の方々の協力を得ながら“地域と協働の活動”に注力したい。

1. 子ども支援部 活動計画

今年は、27年度計画の3つの基本に加え、「高齢者」をテーマに加えた。

(1) 学校・PTA支援活動

運動会、バザー、マラソン大会など積極的に協力するが、今年度はPTA活動の応援を呼びかけたい。

(2) 防災・防犯支援活動

今年は、有秋東小が市総合防災訓練の主会場となるので、安全部の対応に協力する。

(3) 安心生活見守り支援活動

支援活動の呼びかけに、見守り希望者が徐々に増えてくることが予想されるので、安心訪問員の増員に心掛けたい。

(4) 歳末助け合い運動の実施

クリスマスコンサートを今年も実施したい。但し、内容などについては昨年同様で良いか? 後日皆さまのご意見を伺って決めたい。

又、開催に当たっては地域内の長寿会や学校等へ早めにお願ひして、多くの方々の参加を呼びかけていきたい。

2. 安全部 活動計画

(1) 市原市「総合防災訓練」(東小学校会場)への参加・取組

(2) 南小における防災・防犯関連行事への地域・学校連携対応

(3) 各町会に適応した「安否確認シート」の充実・整備および「避難行動要支援者」支援対応へのバックアップ

① 「避難行動要支援者」情報を取込んだ「安否確認シート」の整備

② 各町会における安否確認を、現行の一時避難場所集合による確認方法から班別・全員確認方法への検討

(4) 南小学校「防災教室」の活用推進

3. 総務部 活動計画

- (1) 会員相互の連携・協働を深める。
 - ・研修会、懇親会の開催（頻度を上げる；2～3回）
（研修会については、市バス予約の都合上、10月末までに日程を決め参加者を募る。
研修先については会員より希望を聞いてみる。防災に限らず、例えば介護等も考
える。）
- (2) 地域情報の共有化のため
 - ・「みなみかぜ」の内容充実化
（記載記事については、各町会に該当する項目についてシリーズで取り上げる；
具体的な項目を検討する）
- (3) 先生・保護者及び学校支援ボランティアとの交流を深める。
 - ・保護者（PTA）に対して、NW活動の内容をアピールしていく。
- (4) 防災・防犯について学ぶ
 - ・「千葉県災害対策コーディネーター養成講座」（6月）、「地区避難所運営訓練」（11
月）等への受講者 を募る。（費用はNWが負担する）

4. 「安心生活見守り支援事業」活動計画

高齢者などの弱者が「安心して暮らせる（生活の不安を減少する）」よう
昨年度からスタートした「安心訪問員による見守り活動」を推進する。

- (1) Hop. 走ってみよう！
 - ・スタートしたところ。（組織のあり方など）判らないこと、（個人情報
管理に関する事など）検討事項が多数ある。走りながら考える。
- (2) Step. 真に役立つ見守りを！
 - ・町会や各種団体など多くの人々と繋がり、その力を借りながら一緒に、
真の助け合いを探そう。
- (3) Jump. お近所同士の見守りを！
 - ・住みなれたこの町で安心して暮らしたい！
 - ・それは、互いに“見守り・見守られる”繋がりのある町。
 - ・適切な近所付き合い・・・この「安心生活見守り支援事業」から。